

画像配信システムについて

講義室画像配信システムについて	2
1.配信元の起動とログイン	2
2.配信先の受信準備	4
3.配信元の教室選択	4
4.配信方法	5
5.音声配信を開始	6

鈴鹿医療科学大学
ICT 教育センター

講義室画像配信システムについて

講義室画像配信システムは、講義室パソコンの映像・音声(マイク)を他の部屋に wingnet というソフトを利用して簡易的に配信することができます。利用法として、1つの講義室に入らない場合別の部屋に配信することなどができます。

他の講義室も利用することから、配信する際には注意してください。土日祝日等については対応できませんので事前に確認をお願いします。

配信元の教室

千代崎キャンパス	B 講義棟 3513、3523
白子キャンパス	6号館 s6101、S6102

配信先の教室

千代崎キャンパス	B 講義棟 3513、3523、3512、3515、3522、3521
白子キャンパス	6号館 s6101、S6102、S6103 1号館、3号館講義室

配信元に関しては、キャンパスごとに、どちらかの講義室のみになります。キャンパス間通信はできません。

1.配信元の起動とサインイン

- (1)パソコンが既に起動している場合は、再起動を行ってください。
- (2)パソコンの電源を入れるとオペレーティングシステムの選択画面が表示します。「Wingnet 配信機能」を選択してください。
- (3)Windowsのサインイン画面に切り替わるのでサインインを行ってください。



初版:2017/03/13
更新:2017/03/22

2.配信先の受信準備

(1)配信先のパソコンの電源を入れ、サインインを行ってください。

※パソコンの電源を入れてからオペレーティングシステムの選択画面が表示される場合は講義室通常使用を選択してください。

(2) 制御パネルの「プロジェクタ投影する」を選択し、受信準備は完了です。

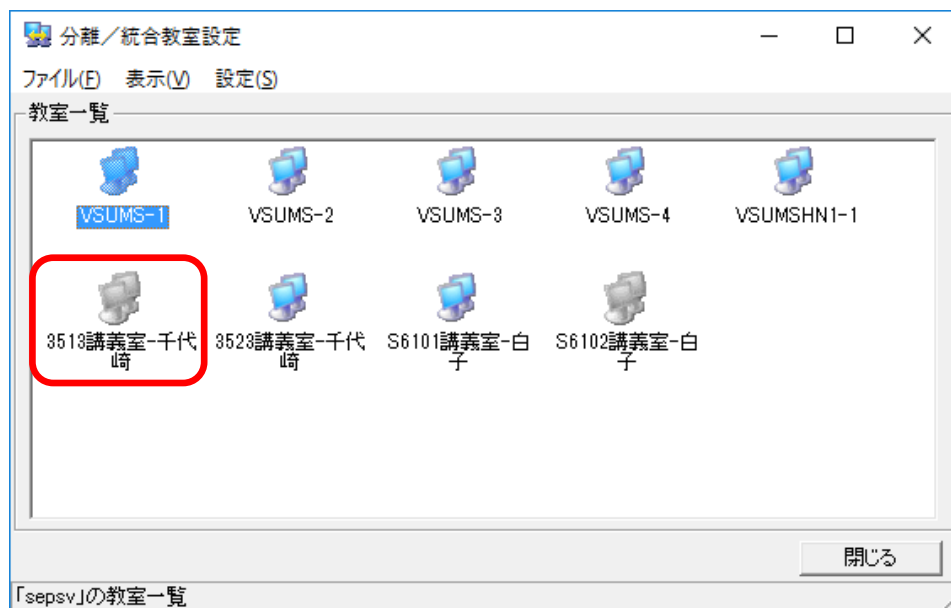
3.配信元の教室選択

サインインすると分離/統合教室設定を選択する画面が表示されます。
※配信元の講義室が既に選択されている場合は、下記の手順は不要です。

配信元となる教室は以下の教室です。
千代崎キャンパス: 3513 講義室、3523 講義室
白子キャンパス: S6101 講義室、S6102 講義室

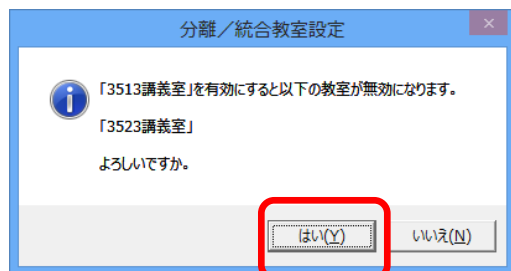
例 3513 講義室を選択する場合

(1)3513 講義室-千代崎キャンパスをクリックします。



(2)確認ウィンドウが表示されます。

「はい」をクリックします。設定完了後はウィンドウを閉じてください。

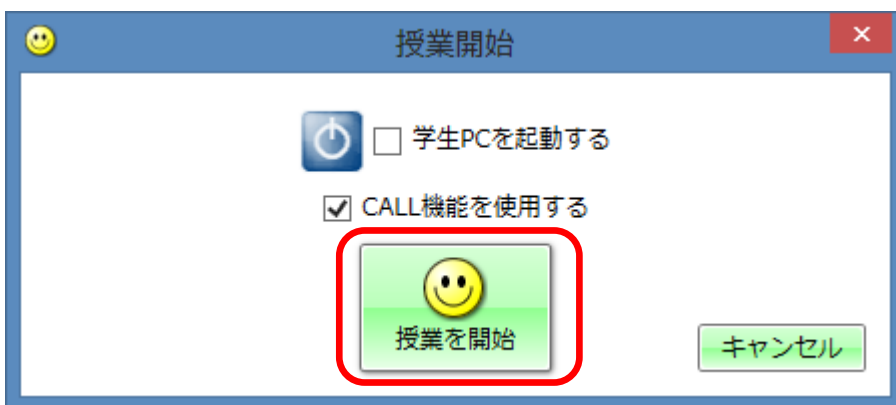


4.配信方法

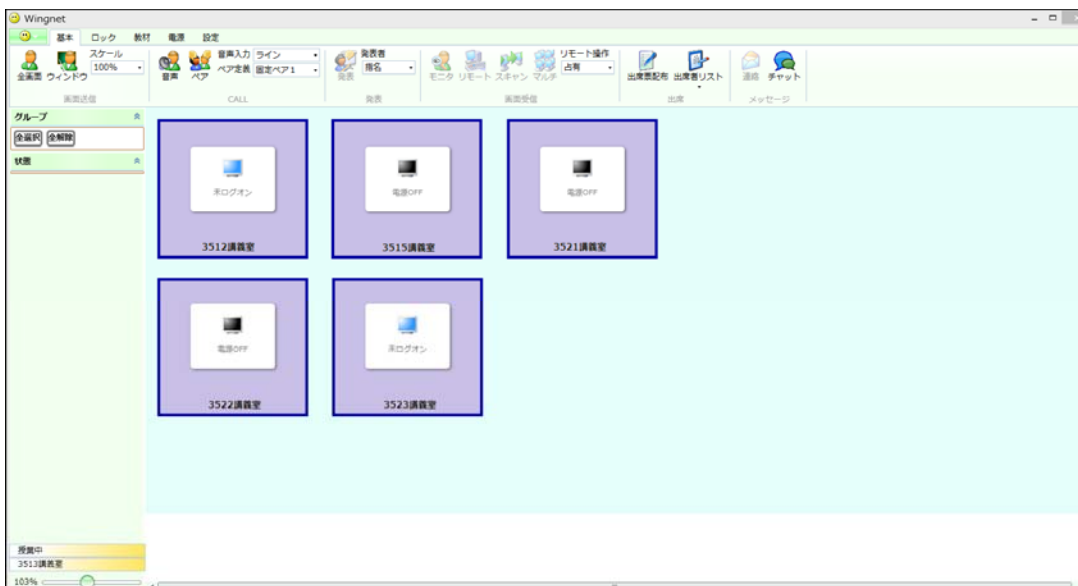
(1)デスクトップの「Wingnet」アイコンをダブルクリックします。



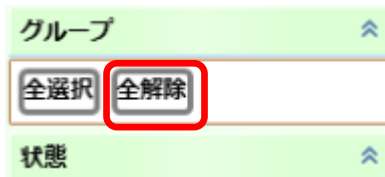
(2)授業開始確認ウィンドウが表示されます。
「CALL 機能を使用する」にチェックを入れていることを確認し、「授業を開始」をクリックします。



(3)Wingnet の管理画面が表示されます。(千代崎キャンパス 3513 の場合)



(4)グループの全解除を選択します。

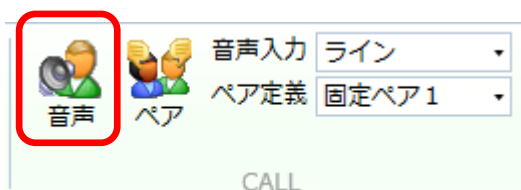


(5)配信したい講義室をクリックします。

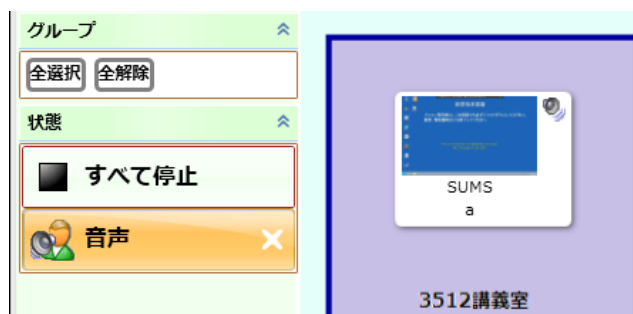


5. 音声配信を開始

(1)画面送信のメニューより、音声を選択します。



(2)状態項目が音声アイコンに切り替わり音声配信が開始されます。



6.画面配信を開始

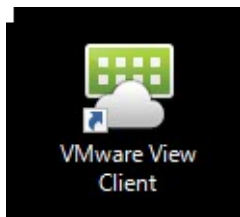
画面送信のメニューより、全画面を選択することで、画面配信が開始されます。



7.仮想デスクトップへの接続

講義室画像配信システムについては、自動的に仮想端末に接続していません。
物理側のみでも可能ですが仮想端末を利用する場合は、

(1)デスクトップの「VMware View Client」アイコンをクリックします。



(2)仮想端末に接続します。

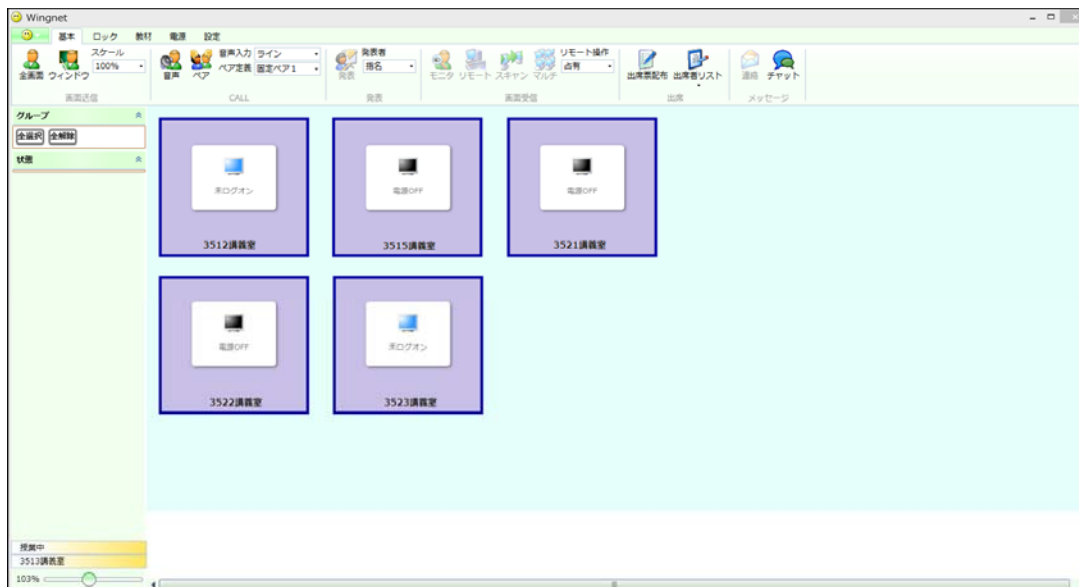
8.配信先教室の確認

配信先教室にて配信元の映像と音が配信されていることを確認してください。

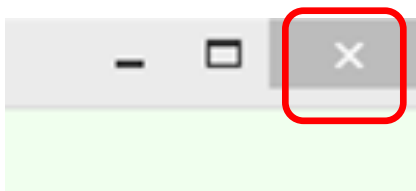
※配信先の音量については、配信していることもあり小さいため、制御パネルの全体音量にて調整をお願いします。

9. Wingnet 配信終了方法

- (1)仮想端末のサインアウトを行ってください。
- (2)物理端末のタスクバーにて Wingnet アイコンをクリックすることで画面配信が終了します。



- (2)管理画面の×をクリックします。



- (3)確認画面が表示されます。
「授業を終了」をクリックすると終了します。